

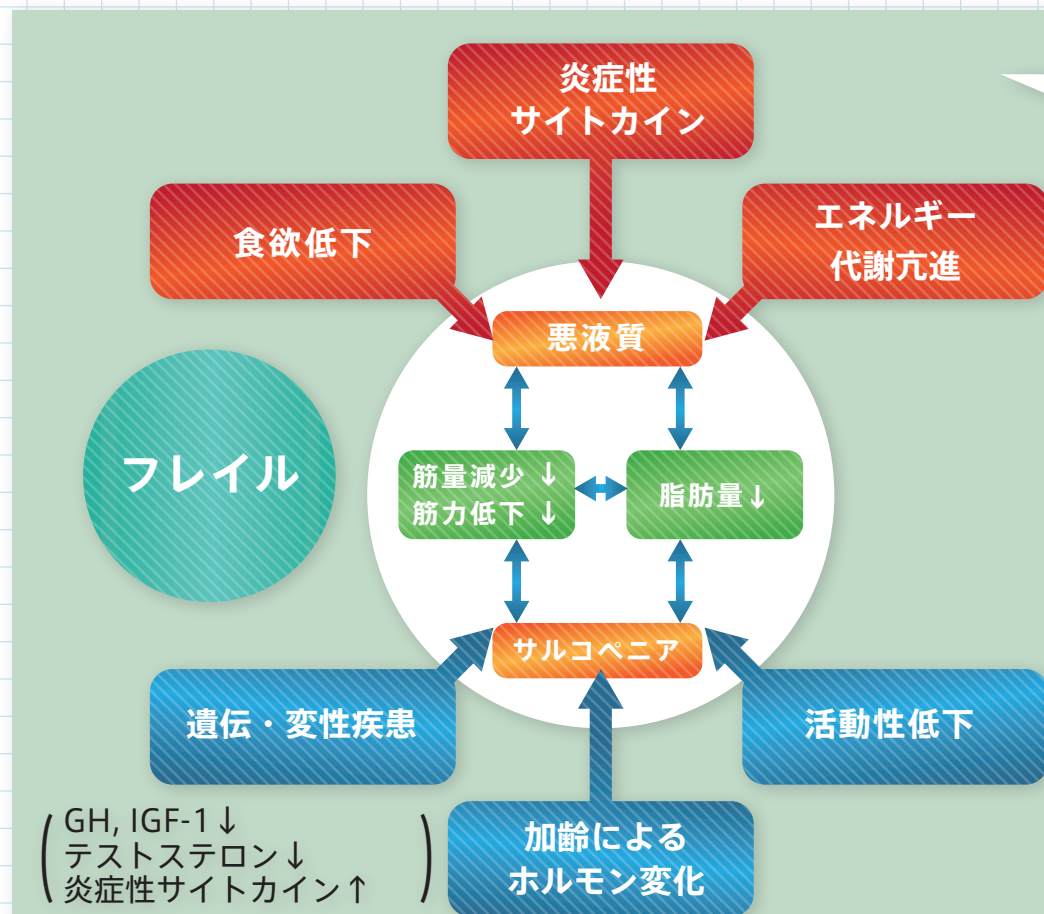


フレイルの基礎、はじめてから、ていねいに

フレイルと関連性のある疾患を知る

フレイルと疾患の関連性を知りましょう

フレイルとがん



がん患者は病状の進行に伴い、**体重減少**や**低栄養**、**消耗状態**が進行し、多くが悪液質（カヘキシア）を呈します。複合的な代謝異常症候群である**悪液質**は、筋肉量の減少や筋力低下によるサルコペニアを根幹とする病態であり、フレイルはサルコペニアから悪液質まで幅広い病態を含む概念といえます。

がんによる**カヘキシア**は、意図しない**体重減少**、**BMI 値の変化**、**サルコペニアの有無**、**食欲不振**、**代謝異常**が認められる場合とされており、**難治性カヘキシア**は全身状態が低下し、生存期間3ヵ月未満の末期の状態とされています。

がん患者ではフレイルを多角的に評価し、がん治療方針に反映させながら、**栄養管理**による悪液質への対応が求められます。